黄　河Ⅱ（愛 称）

正式名称：中国Ａ株ファンド２

設定日	： 2005年６月15日	信託期間	： 無期限	決算日	： 毎年９月21日（休業日の場合は翌営業日）
分配時期	： 決算日毎	基準価額	： 47,229円	純資産総額	： 19.80億円

運　用　実　績

※当レポートでは基準価額を１万口当たりで表示しています。
※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

＜基準価額の推移グラフ＞

※分配金込み基準価額は、信託報酬控除後の値です。
※信託報酬は、後述の「手数料等の概要」をご参照下さい。
※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意下さい。

＜資産構成比率＞

株式		96.8%
	うち先物	0.0%
現金その他		3.2%

※マザーファンドの投資状況を反映した実質の組入比率で、対純資産総額比です。

＜基準価額の騰落率＞

１ヵ月	３ヵ月	６ヵ月	１年	３年	設定来
5.44%	23.86%	24.63%	93.11%	61.71%	374.20%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意下さい。

＜基準価額騰落の要因分解＞

前月末基準価額	44,791円
株式等要因	1,866円
為替要因	665円
分配金・その他	-93円
当月末基準価額	47,229円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧下さい。

＜分配金実績（税引前・１万口当たり）＞

設定来合計	2021/9/21	2022/9/21	2023/9/21	2024/9/24	2025/9/22
100円	0円	0円	0円	0円	0円

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容

※下記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※2021年4月6日に「深セン市場 中小企業板」が「深セン市場 メインボード」に統合されたため、下記＜上場市場別組入比率＞＜組入上位10銘柄＞の「上場市場」の項目では「深セン市場 メインボード」で表示しています。

＜通貨別投資比率＞

	通貨	比率
1	人民元	86.6%
2	香港ドル	12.6%
3		
4		
5		
6		

＜上場市場別組入比率＞

上場市場		比率
深セン市場		37.6%
	メインボード	15.9%
	創業板	21.6%
上海市場		48.3%
	メインボード	31.0%
	科創板	17.3%
香港市場		12.4%
その他市場		0.0%

＜組入上位10業種＞

	業種	比率
1	テクノロジー・ハードウェア	28.4%
2	半導体・半導体製造装置	19.1%
3	素材	15.8%
4	資本財	13.8%
5	銀行	4.7%
6	エネルギー	4.4%
7	保険	4.3%
8	金融サービス	3.8%
9	医薬品・バイオテクノロジー	2.2%
10	自動車・自動車部品	1.0%

※業種分類は当社の分類によるものです。

＜組入上位10銘柄＞　（銘柄数：66銘柄）

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A ジョンジ・イノライト	中国元	深セン市場　創業板	テクノロジー・ハードウェア	5.94%
2	EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A エオプトリンク・テクノロジー	中国元	深セン市場　創業板	テクノロジー・ハードウェア	3.33%
3	YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A ユアンジエ・セミコンダクター・テクノロジー	中国元	上海市場　科創板	半導体・半導体製造装置	3.11%
4	SHENGYI TECHNOLOGY CO LTD -A シェンイ・テクノロジー	中国元	上海市場　メインボード	テクノロジー・ハードウェア	2.73%
5	PING AN INSURANCE GROUP CO-A ピンアン・インシュアランス	中国元	上海市場　メインボード	保険	2.70%
6	CAMBRICON TECHNOLOGIES-A カンブリコン・テクノロジーズ	中国元	上海市場　科創板	半導体・半導体製造装置	2.61%
7	CHINA JUSHI CO LTD-A チャイナ・ジュシー	中国元	上海市場　メインボード	素材	2.36%
8	JIANGSU BOQIAN NEW MATERIA-A ジアンスー・ボーチエン・ニュー・マテリアルズ	中国元	上海市場　メインボード	素材	2.17%
9	CHAOZHOU THREE-CIRCLE GROU-A チャオジョウ・スリーサークル	中国元	深セン市場　創業板	テクノロジー・ハードウェア	2.07%
10	HYGON INFORMATION TECHNOLO-A ハイゴン・インフォメーション・テクノロジー	中国元	上海市場　科創板	半導体・半導体製造装置	1.96%

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。
※2018年10月31日現在よりISINコードで銘柄を統合した表記にしています。

＜規模別構成比率＞

時価総額	比率
超大型株（５兆円以上）	50.4%
大型株（１兆円以上５兆円未満）	30.1%
中型株（3,000億円以上１兆円未満）	10.5%
小型株（3,000億円未満）	7.3%

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

当月の中国A株市場は上値の重い展開となりました。

中東情勢を巡る懸念の後退を背景として原油価格が下落したことや、中国の輸出入などの貿易統計が市場予想を上回るなど底堅い結果となったことが株価の支援材料となりました。一方で、不動産投資や小売売上高などの経済指標が低調な内容となり、内需を中心とした景気減速への懸念が高まったことに加え、米国連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）議長の発言などを受けて、米国の金融政策を巡る慎重な見方が強まったことなどが投資家心理の重石となり、市場は上値の重い展開となりました。

市場の上昇は一部の銘柄やセクターに集中する傾向がみられました。電子・通信セクターの中では、ＡＩ（人工知能）ハードウェアや半導体関連銘柄が相対的に堅調に推移した一方、銀行、不動産、生活必需品などの伝統的セクターは相対的に軟調な動きとなりました。

◎運用概況

当ファンドの基準価額は前月末比で上昇しました。

当月は、株価評価の調整がみられる中、利益成長期待に対して相対的に評価水準が妥当と考えられる半導体関連企業およびプリント基板（ＰＣＢ）関連企業を選別的に買い付けました。一方、従来型の消費関連銘柄などについては、事業環境や業績動向に明確な改善が確認されていないことから、慎重な姿勢を維持し、保有比率を低位に抑えました。月末時点においても、ポートフォリオは技術革新の恩恵が期待される分野を中心とした構成を維持しており、業績見通しの確度や健全な財務基盤を重視する一方、相対的な投資価値にも配慮した運営を継続しています。

◎今後の見通し

2026年７月に向けては、中長期的な支援要因は引き続き存在すると考えられる一方、主導銘柄を中心にバリュエーション（株価評価水準）が上昇していることから、市場のボラティリティ（変動性）や銘柄間のパフォーマンス格差が拡大する可能性にも留意が必要と考えています。また、市場の関心は第２四半期の決算発表へ移りつつあります。

当月および上期を通じた株価上昇を受け、中国株式市場は、今後バリュエーション拡大よりも企業業績やファンダメンタルズの差異が株価パフォーマンスに影響を与えやすい局面となる可能性があります。ＡＩおよびテクノロジー分野への資金集中は業界動向を背景として説明可能と考えられる一方、６月下旬の調整局面でみられたように、投資家のポジショニングの偏りが株価変動を大きくする可能性もあります。

このような環境下では、市場は引き続き選別色の強い展開となり、利益見通しの改善が続く企業や分野に投資家の関心が集まる可能性があると考えています。当ファンドでは、ＡＩハードウェア、国内半導体サプライチェーン、カーボン・ニュートラル関連ならびに一部の輸出関連製造業を相対的に注目する分野と位置付けており、これらの分野では受注環境が比較的底堅く推移しているとみています。

一方、主として低バリュエーションや政策期待を背景に上昇したものの、利益成長の裏付けが限定的なセクターについては、相対的に株価上昇が鈍化する可能性があります。このため、市場環境は総じて底堅く推移する可能性がある一方、短期的にはボラティリティが高まる局面も想定されます。

ポートフォリオ戦略の観点では、７月は第２四半期（２Ｑ）の決算動向に一段と注目し、引き続きコアとなる成長ユニバースにおける銘柄選択と相対価値の分析に注力していきます。また、中国株式市場におけるＡＩ・テクノロジー関連銘柄への資金集中を踏まえ、ポートフォリオのリバランスも進める方針です。

当面は、２Ｑ決算において収益性の改善が期待される企業や、中長期的な競争力を有すると考えられる企業に注目しています。具体的には、金属、ノンバンク金融、機械、化学などのセクターにそのような企業が比較的多く見受けられると考えています。また、ＡＩハードウェア関連銘柄については、足元の株価上昇を踏まえ、投資判断をこれまで以上に慎重に行う方針です。業績動向が良好であり、かつ相対的に評価水準に過度な割高感がみられない銘柄を中心に投資を行います。一方、カーボン・ニュートラル関連や革新的医薬品関連分野については、市場の注目度は依然として限定的であるものの、業績面の不確実性が低下しつつあるとみています。今後、市場の関心がより幅広い分野へ拡大する局面においては、これらの分野が見直される可能性もあると考えています。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考情報　※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

＜組入上位10銘柄の銘柄概要＞

1 ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A　/　ジョンジ・イノライト　/　中際旭創
光通信モジュールを主力とする民営企業。中国のデータセンターでは政策支援で需要が急増しており、AIテーマの一環としても市場の注目が高まる。

2 EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A　/　エオプトリンク・テクノロジー　/　成都新易盛通信技術
光モジュールの研究と開発（R&D）、製造に従事する。同社の光トランシーバーモジュールは、AIやMLクラスタリングおよびクラウド・データセンターに使用される。今後のAI普及が成長ドライバーに。

3 YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A　/　ユアンジエ・セミコンダクター・テクノロジー　/　陝西源杰半导体科技
光半導体に特化したハイテク企業であり、設計・ウエハー製造・テスト・パッケージング等の全ての工程を網羅している。AIデータセンター向け製品への需要拡大が成長ドライバー。

4 SHENGYI TECHNOLOGY CO LTD -A　/　シェンイ・テクノロジー　/　広東生益科技
プリント基板（PCB）メーカー。パソコン、携帯電話機、自動車用電子部品などの使われるプリント配線板用銅張積層版や絶縁ラミネートシートなどを手掛ける。

5 PING AN INSURANCE GROUP CO-A　/　ピンアン・インシュアランス　/　中国平安保険
中国の大手保険会社。また、不動産保険、損害保険も手掛ける。銀行、フィンテックへも参入。

6 CAMBRICON TECHNOLOGIES-A　/　カンブリコン・テクノロジーズ　/　中科寒武紀科技
AI向けの半導体の設計、開発を行う。主な製品は、端末用インテリジェントプロセッサの知的財産（IP）、クラウドスマートチップとアクセラレータカードなど。幅広い分野におけるAI利用拡大の恩恵を享受することが期待される。

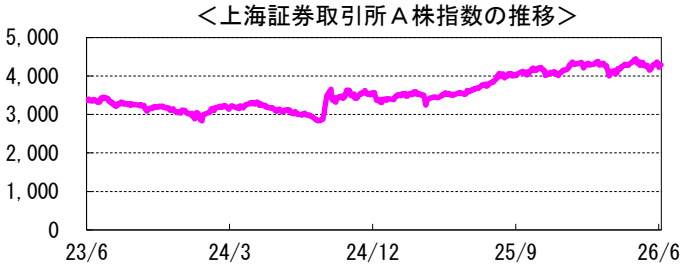
7 CHINA JUSHI CO LTD-A　/　チャイナ・ジュシー　/　中国巨石
世界最大級のガラス繊維メーカー。高い製造技術とコスト競争力を持ち、風力発電、EV、電子材料向け需要を取り込む。高付加価値製品比率の上昇と設備増強によって収益成長機会を追求。

8 JIANGSU BOQIAN NEW MATERIA-A　/　ジアンスー・ボーチエン・ニュー・マテリアルズ　/　江蘇博遷新材料
ナノ金属粉末の専業メーカー。MLCC向けニッケル粉や電子材料で高い技術力を持つ。AIサーバー、自動車電子化、高性能受動部品の需要拡大が追い風。

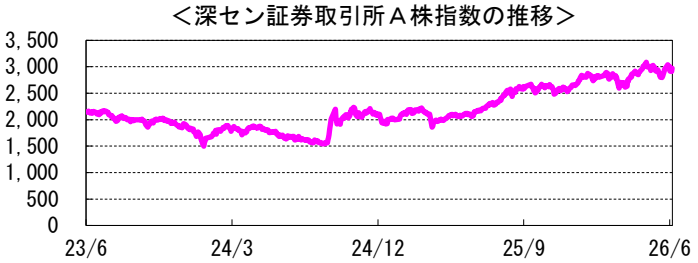
9 CHAOZHOU THREE-CIRCLE GROU-A　/　チャオジョウ・スリーサークル　/　三環集團
中国のアドバンスセラミックスの製造会社。セラミック製フェノール、スリーブ、回路基板、コンデンサ、その他セラミック製品の研究、開発、製造、販売を手掛ける。光通信、機械、環境保護、新エネルギー産業向けに製品を提供。

10 HYGON INFORMATION TECHNOLO-A　/　ハイゴン・インフォメーション・テクノロジー　/　海光信息技術
中国を代表する高性能CPU・AIアクセラレータ設計企業。国産化需要の中核銘柄で、サーバーやデータセンター向けに展開。AI投資拡大と中国の半導体自給化が成長を支える。

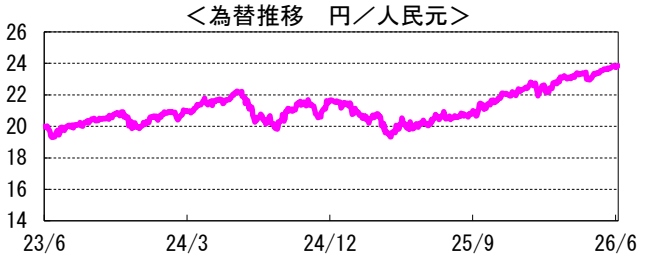
＜上海証券取引所Ａ株指数の推移＞



＜深セン証券取引所Ａ株指数の推移＞



＜為替推移　円／人民元＞



（出所：各種資料を基にアモーヴァ・アセットマネジメントが作成）

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

1 主に、QFII制度を利用して、中華人民共和国（以下、中国）企業の人民元建株式（中国A株）に直接投資を行ないます。

2002年12月のQFII制度*1施行を受け、中国証券監督管理委員会（CSRC）から認定を受けた国外の機関投資家は、中国企業の人民元建証券への投資が可能になりました。アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社*2は、2003年12月にQFIIの資格を取得したことにより、人民元建証券に直接投資を行なう投資信託を設定・運用しています。

*1：QFII（Qualified Foreign Institutional Investors:適格国外機関投資家）制度とは、一定の適格条件を満たし、中国の証券市場に投資することについてCSRCの認定を受けた国外の機関投資家に対して、中国証券市場への投資を認める制度です。
*2：以下、アモーヴァ・アセットマネジメントと記します。

2 上海証券取引所、深セン証券取引所に上場する中国A株を主要投資対象とします。

主に、「中国A株マザーファンド」を通じて、上海証券取引所、深セン証券取引所に上場する中国A株を中心に投資を行なうことにより、中国経済の成長を積極的に捉えます。

3 アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッドが運用を行ないます。

中国A株への投資に豊富な実績を有する、アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッドが、マザーファンドの運用を行ないます。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限（2005年6月15日設定）
決算日	毎年9月21日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・上海証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・中国の銀行休業日 ・購入・換金の申込受付日から起算して7営業日目までの期間中に、上海証券取引所の休業日、深セン証券取引所の休業日または中国の銀行休業日が2日以上ある場合
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%（税抜3%）以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金時の基準価額に対し0.3%

＜信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用＞

運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対し年率2.31%（税抜2.1%）
その他の費用・手数料	監査費用、組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
投資顧問会社	アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッド
受託会社	みずほ信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕www.amova-am.com 〔コールセンター〕0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項
〇リスク情報
・投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。
主なリスクは以下の通りです。
価格変動リスク
・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
・新興国の株式は、先進国の株式に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。
流動性リスク
・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
・新興国の株式は、先進国の株式に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。
信用リスク
・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
為替変動リスク
・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。
カントリー・リスク
・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。
・中国の証券市場および証券投資に関する枠組み（決済システムなど市場インフラを含みます。）には、様々な制限および制約があります。これらの制限および制約は、大部分が中国証券監督管理委員会（ＣＳＲＣ）および国家外貨管理局（ＳＡＦＥ）の裁量によって行なわれます。海外からの投資規制や海外への送金規制など種々の規制が緊急に導入されたり、あるいは政策の変更などによる新たな規制が設けられた場合には、ファンドにおいて換金代金等の支払いが遅延したり、投資対象市場に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。
・上海や深センのストックコネクト（株式相互取引制度）を通じた中国Ａ株への投資においては、取引可能な銘柄が限定されていることに加えて、投資枠や取引可能日の制約、長期にわたって売買停止措置がとられる可能性などにより、意図した通りの取引ができない場合があります。また、ストックコネクト特有の条件や制限は、今後、中国当局の裁量などにより変更となる可能性があります。さらに、ストックコネクトにおける取引通貨はオフショア人民元となり、ＱＦＩＩ制度の取引通貨である中国本土のオンショア人民元の為替レートの値動きとは乖離する場合があります。こうした要因から、ファンドの基準価額に影響を与える可能性があります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

当資料は、投資者の皆様に「中国Ａ株ファンド２（愛称：黄河Ⅱ）」へのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は　アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。